

ツーソン日本語補習校

2016年度 年間報告

ごあいさつ

ツーソン日本語補習校は2016年度も多くの方々の協力を得まして、無事に修了式を迎えることができました。日頃から熱意を持って指導にあたってくれている講師、ボランティアそして、理解ある保護者の皆様と一緒に子供たちが必要とする日本語教育の場を引き続き提供できることを嬉しく思います。来年度もよりよい学習環境作りを目指して尽力していく所存であります。どうか皆様の暖かいご支援の程よろしくお願ひ致します。つきましては、2016年度の活動報告をさせていただきますのでご査収下さいますようお願い申し上げます。

2017年6月吉日

補習校代表 マックナイトひとみ&エスピノサみなみ

本校の目的

ツーソン近郊地域に在住する子供の日本語能力の維持と発達を支援するべく、日本の学校環境にできるだけ近い授業を、学校指導要領を元にしたカリキュラムに沿って、日本の教科書も用いながら行い、家庭での日本語指導をサポートすること



10月のハロウィーンイベントにて

目標

学業

個に応じたきめ細かい指導で日本語を使う楽しさを体験させ、国語能力の向上と日本文化の理解を通して、積極的に自己表現ができる国際社会をたくましく生きる人間の育成

健全な組織

教師、アシスタント、ボランティアが気持ちよく働ける環境作りを通して質の高い人材を確保することと共に在校生とその家族との連携を重視した組織づくり

会計報告

収入

学費	\$11,006.00
協賛金	\$1,860.00
ファウンドレイジング・その他	\$1,571.88
収入計	\$14,437.88

支出

人件費	\$9,066.00
校舎借用費	\$1,500
保険	\$623.00
事務・ライセンス等	\$417.62
学校用品	\$308.51
特別行事	\$758.37
支出計	\$12,673.50

前年度(2015) 總越金 \$2,518.27

2016年度総残高 \$4,282.65

2016年度のハイライト

ツーソン日本祭り

今年で第3回目を迎えるツーソン日本祭りに本校がファウンドレイジングの一貫としておにぎりの販売を行いました。在校生とそのご家族、そして材料を寄付して下さったレストラン一休のおにぎりを求めてやってくる人の行列はお祭り最後まで絶えることはありませんでした。この日の売上\$688.45はすべて子供たちのためのクラス活動ならびに行事の運営費に充てられました。パフォーマンス部門では子供たちが合唱"世界中の子供たちが"をステージで披露し、観客の歓声を浴びました。



春の運動会

補習校の一大イベントであるみんなが毎年に楽しみにしている運動会が今年も晴天の下で開催されました。目玉競技の綱引きでは昨年度指を擦るなどのケガがあったため、本年度は75ftの公式用縄を購入しました。体を動かすことの楽しみそしてチームワークの大切さを感じできる涙あり笑いありの運動会は赤組の勝利で幕を閉じました。

2017年度へ向けて

現状維持と国際科開設

アリゾナ大学、デビスモンサン空軍基地を有するツーソンという土地柄、そして近年日本食やポップカルチャーの人気が上昇する中、多くの方々が切望している日本語を母語としない家庭の子供たちのための国際科開設は、残念ながら来年度も見送ることになりました。国際科開設のためには、難航している新たな講師、アシスタントの人材確保に加え、本校の新たな活動をツーソン近郊広域の多くの地域住民に対して周知することが重要と考えられ、今まで以上の宣伝と広告費等が必要です。個人のニーズに応えられる教育活動の実践を可能にするために、様々な方法を模索しながらの人材探しを継続するとともに、資金源を確保し、無駄のない資金繰りの実現目指し、地域に根ざした学校にしていきたいと強く願っています。今後もみなさまのご協力をいただけますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

2016年度協賛者様一覧

EMRO USA Effective Microorganisms 様
Valencia and Uchida Geo Service 様
Sonora Odaiko 様
レストラン一休 様
ツーソン子供会 様
榎波 志保 様
田中 美穂 様
ブラウン トライビス 様
ジョナサン&クリスティン グロス 様

ボランティア

大崎 祥子
石田 瑞
リベラ ルイス
ブルック 真理子
大崎 麗子
岡部 茉奈
ジュリア グロス
フェンテス 恵実
中島 ひろし
田中 美奈子

スタッフ

ロバーツ ゆきこ
ブシェット 真由美
ジロー 周子
榎波 志保
坂本 友美

